

令和6年1月10日

**学び続ける教師コミュニティ
2024 春 教育実践福島ラウンドテーブル
～ NITS・福島大学コラボ研修 ～**

本学大学院教職実践研究科（教職大学院）では、新しい教員研修の形を目指した、学び続ける教員を支えるコミュニティを形成すべく、教育実践福島ラウンドテーブルを継続して開催しています。

15 回目の開催となる今回は、来場型（福島大学共通講義棟）とオンライン型（Zoom）のいずれかを選択できるハイフレックス型で開催いたします。

午前の部における基調講演では、野尻 紀恵 氏（日本福祉大学社会福祉学部・教授）より、『ヤングケアラー～見過ごされてきた子どもたち』のテーマでお話しをいただきます。最近よく耳にするヤングケアラーとはどのような状況なのか、その様相を理解し、家族や子どもたちの課題を社会の課題として取り組んでいくことの重要性を参加者の皆さまと一緒に考えていきます。また、子どもは支援されるだけの対象ではありません。子ども自身がエンパワメントされ、自分の人生に一歩が踏み出せるように、私たちは何ができるのか考えたいと思います。

午後の部におけるラウンドテーブルでは、校種、職種など立場を超えた少人数のグループでの交流を行っていきます。参加者が日常の実践で得た成果や抱える問題等について意見を交換し、多様な視点から問題解決のヒントを得たり、新たな気づきや関心を高めたりすることで、未来を拓く“生きる力”を育む創造的な教育実践の展開につなげます。

福島県内外から多くの教職員、教育関係者、研究者、学生、保護者・市民の方々にご参加いただき、教育に関するお互いの学びを深めていきます。

- ◆ 日時：令和 6 年 2 月 17 日（土）10：00～16：00
- ◆ 方法：ハイフレックス開催（福島大学共通講義棟 + Zoom）
- ◆ 主催：福島大学大学院教職実践研究科
- ◆ 共催：福島県教育委員会
- ◆ 後援：福島県市町村教育委員会連絡協議会 ほか

詳細につきましては、別紙チラシをご参照ください。

（お問い合わせ先）
人間発達文化学類支援室
電話：024-548-8103 FAX：024-548-3181
メール：ningen@adb.fukushima-u.ac.jp

参加無料
要 事前申込



「NITS・福島大学大学院コラボ研修」
学び続ける教師コミュニティ

2024 春

教育実践福島

ラウンドテーブル

～あなたの あつい 思いを お互いの学びに～

興味をお持ちの方は
どなたでも
ご参加いただけます

1/30 火
まで

色々な立場から学びについて
語り合いませんか？



日時

2024年 2月 17日 土 10:00～16:00
開場 9:30

会場

来場型
オンライン型

福島大学 共通講義棟
Zoom

ハイフレックス型で開催
いずれかでご参加ください

プログラム

午前の部 10:00 ～ 12:00

主催者挨拶 福島大学大学院 教職実践研究科長 宗形 潤子

基調講演 ヤングケアラー～見過ごされてきた子どもたち
講師 野尻 紀恵 先生 日本福祉大学 社会福祉学部 教授

昼食・休憩

午後の部 13:10 ～ 16:00

学びのコミュニティ ラウンドテーブル

日々の教育活動や教育に関して感じていることや課題、
悩み等について少人数のグループで自由に語り合います。



主催 福島大学大学院 教職実践研究科

共催 福島県教育委員会

後援 福島県市町村教育委員会連絡協議会 福島県都市教育長協議会 福島県町村教育長協議会
福島県小学校長会 福島県中学校長会 福島県高等学校長協会 福島県特別支援学校長会
福島県国立幼稚園・こども園協議会 福島県私立幼稚園・認定こども園連合会
福島県私立中学高等学校協会 福島県公立学校退職校長会 福島県PTA連合会
福島大学人間発達文化学類同窓会 福島大学人間発達文化学類後援会

【教職員支援機構とは】

独立行政法人教職員支援機構は、教職員に対する総合的支援を行う全国拠点として、国の教育政策上必要とする研修の効果的な実施や調査研究等を通じ、教職員の資質・能力の向上に寄与する組織です。

英語表記である「National Institute for School Teachers and Staff Development」から「N. I. T. S」の頭文字を取って、「NITS（ニッツ）」を略称としています。

基調講演 講師紹介

のじり きえ
野尻 紀恵 先生

日本福祉大学 社会福祉学部 教授



【研究領域等】 教育福祉・福祉教育・スクールソーシャルワーク

【略歴】

神戸大学教育学部卒業後、神戸市内高校教諭の時に阪神淡路大震災を経験する。震災後、福祉教育を軸として神戸市長田区のまちづくりに参画。生徒と共にボランティアのクラブを立ち上げ活動した。福祉教育の奥深さにはまり、大学院に進学。社会福祉士を取得して茨木市（大阪府）でスクールソーシャルワーカーとして活動するとともに、神戸常盤大学専任講師となり、2011年日本福祉大学に赴任。現在は学長補佐、全学研究センター長、減災連携・支援機構長。学部ではスクールソーシャルワーク教育課程を担当。日本福祉教育・ボランティア学習学会会長。

【主な著書】

単著『子どもの隠された貧困とスクールソーシャルワーカーの役割』（大学図書出版・2021年）、共著『三訂版 スクールソーシャルワーカー実務テキスト』（学事出版・2022年）、編著『学校でソーシャルワークをするということ』（学事出版・2018年）など。

【講演概要】

最近よく耳にするヤングケアラーとはどのような状況なのか、その様相を理解し、家族や子どもたちの課題を社会の課題として取り組んでいくことの重要性を参加者の皆さまと一緒に考えていきます。また、子どもは支援されるだけの対象ではありません。子ども自身がエンパワメントされ、自分の人生に一歩が踏み出せるように、私たちは何ができるのか考えたいと思います。

ラウンドテーブルの魅力って??

ラウンドテーブルは、普段異なる分野で日常を過ごしている方々と、同じ学びの探究者として語る場です。

- 色々な立場の方と少人数でテーブルを囲みます
- テーブルのメンバーは同じ立場で参加します
- 各テーブルにはファシリテーターがつきます
- 1つの話題についてじっくりと語って聞き合います
- 資料等は簡単なもの(A4 1枚など)でOKです
準備が難しい場合はお話しのみでもかまいません

教育に関する
フリートークの時間も
(40分程度)

気軽にお話しいただけますよ！

報告者大募集！

リピーターのあなたはぜひ！
もちろんはじめてのあなたも！！

あなたもラウンドテーブルで語りませんか！

- 先生のあなた 普段取り組んでいることや悩み、疑問など、何でもOK!
- 学生のあなた こんなこと学んでいます！ どんな学びをしておいたら良い？
- 企業にお勤め・経営されているあなた こんな取り組みを知って欲しい！

聞いてもらって 話してもらって

エントリーは253 >>>>

持ち時間は
40分間程度
(説明は15分間程度)



来場型で ご参加を予定の方へ

- 各種感染症防止対策にご協力をお願いします。
- 当日の体温が平熱より1℃以上高い場合は、オンラインでの参加をご検討ください。
- お車でお越しの際は、駐車券を受付までお持ちください。

オンライン型で ご参加を予定の方へ

- 開催数日前を目途に接続情報をお知らせいたします。
(接続情報は、参加者全員にお送りいたします。)
- トラブルを防止するため、Zoomクライアントアプリを最新版にアップデートしてから接続をお願いします。